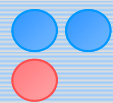


社会心理学③



心理学 I 第11回

偏見や差別って他人事？



自分が所属する集団

Q1

自分が属している「集団」にはどんなものがある？

A学部

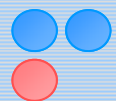
自分

精華大

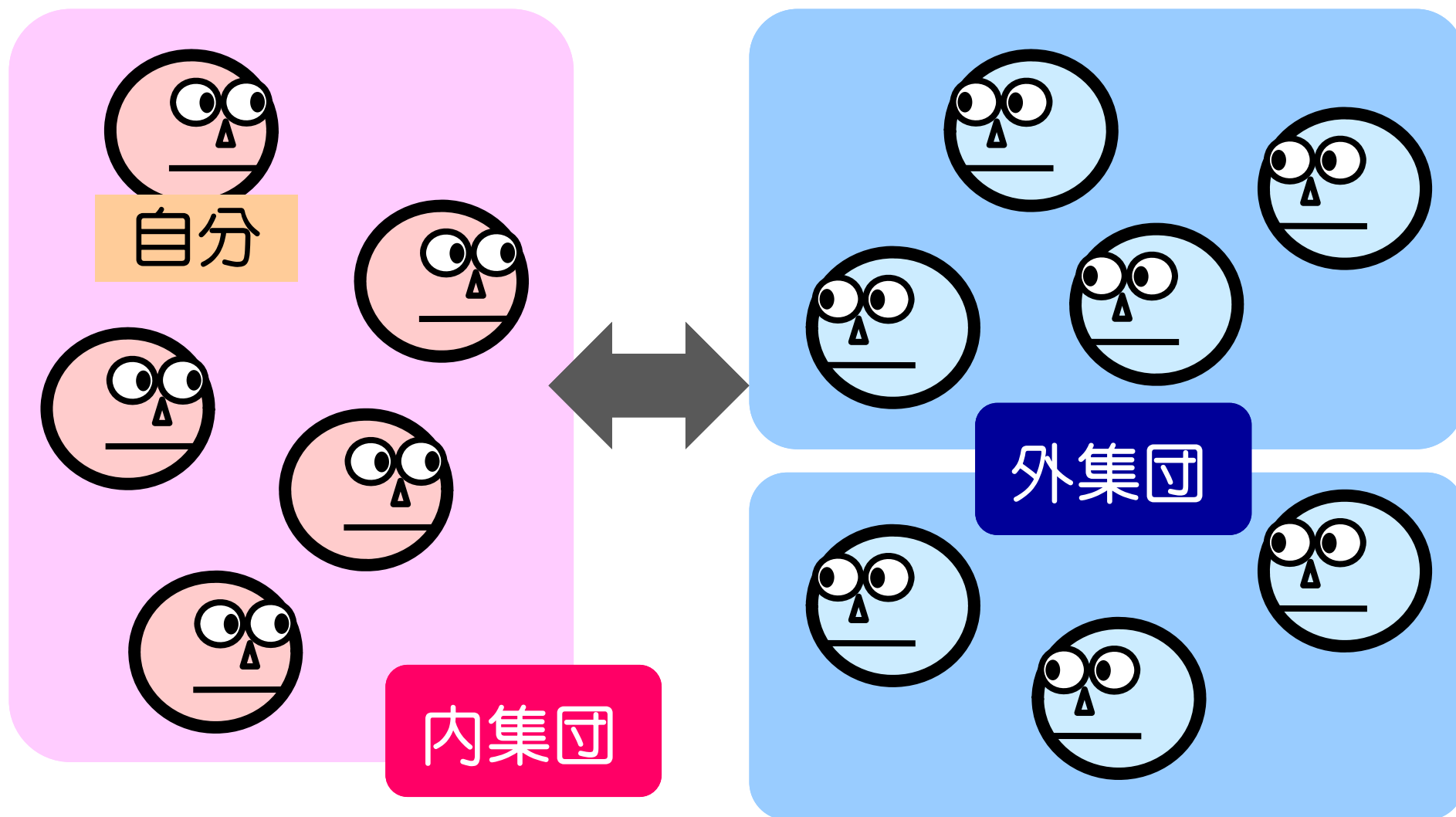
B学部

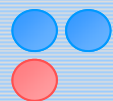
大学生

他大学



内集団と外集団



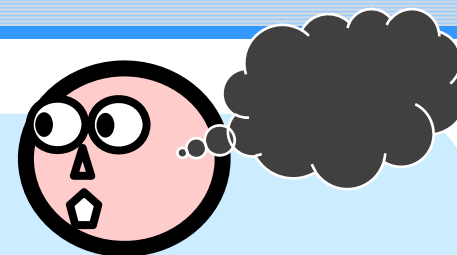


偏見と差別

偏見

集団間対立の感情的要素

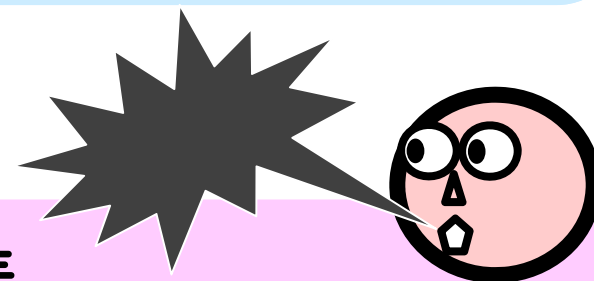
ある集団のメンバーであることのみに
基づく非好意的**態度**



差別

集団間対立の行動的要素

偏見による非好意的態度が**行動**として
表れたもの



集団間葛藤

集団と集団の間で偏見や差別が生じる原因はなんだろう？

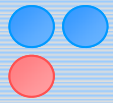
Q2

集団間
葛藤

別々の集団間での利益への競合



➡ 競合する集団同士で、偏見や差別が生じる？

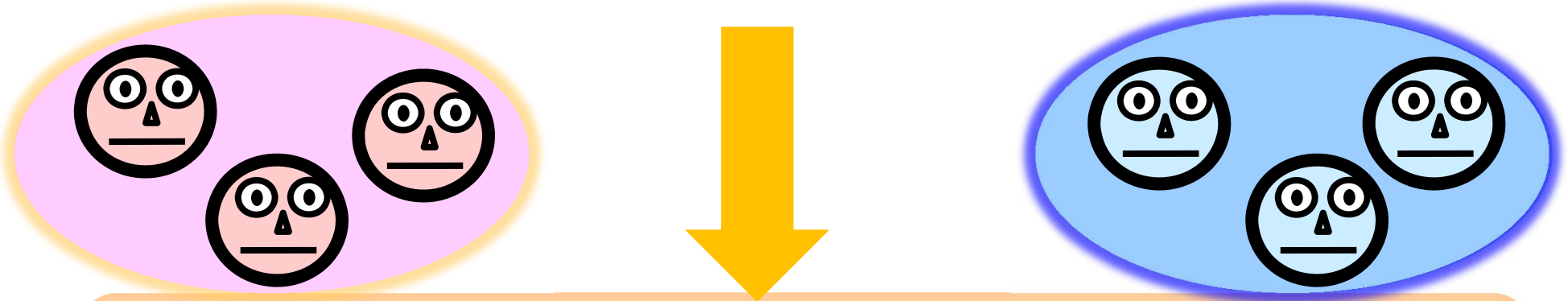


集団間葛藤

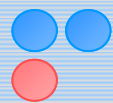
◆ 泥棒洞窟実験 (シェリフ, 1969)

2つの集団を別々にキャンプ場に連れて行く

※ 全員が初対面で、性格テストや日常観察で
問題が見られない子どもたち



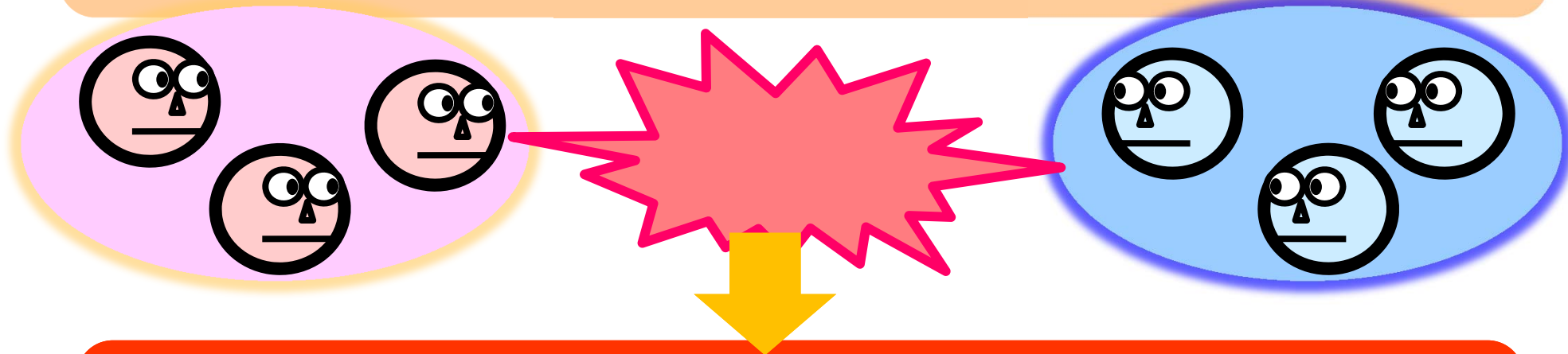
お互いの集団の存在を知らずに、それぞれの
集団で共同作業を通じて凝集性を高める



泥棒洞窟実験

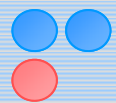


2つの集団を引き合わせ、賞品を賭けた競技で
何度も競わせる



集団間で敵対感情が高まり、競技外の場面でも
口論、攻撃、報復が発生

➡ 賞品をめぐる利益への競合が原因なのでは

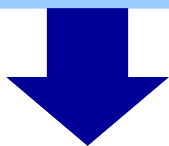


利益への競合？

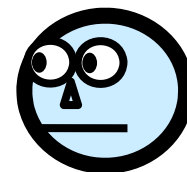
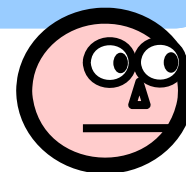
2つの集団を仲良くさせるために何をしたらよい？

Q3

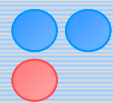
シェリフは、映画や花火、食事といった、
2集団が一緒に楽しめる機会を設けた



そうした機会の最後はいつも、ケンカや
罵り合いに終わるのであった…



利益への競合が存在しなくなっても、
集団間葛藤はなくならなかった



青い目、茶色い目

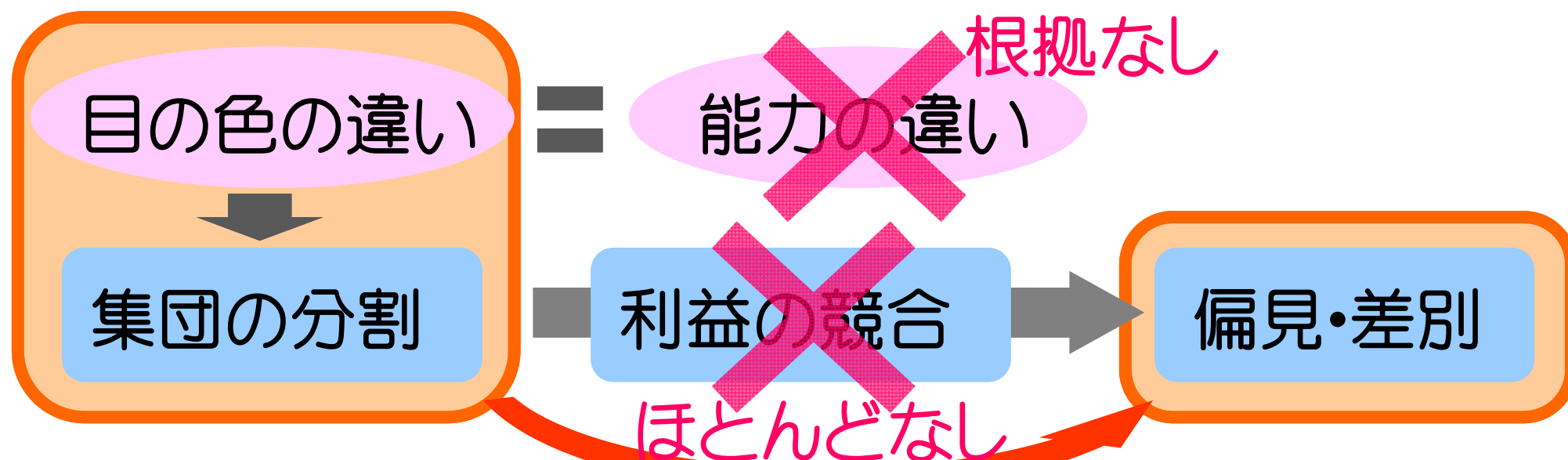
◆ 人種差別についての実験授業（エリオット，1968）

なぜ差別が起きたのか（差別の“根拠”は何か）？

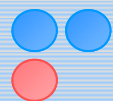
Q4

差別した人、された人の心理は？

Q5



人々をただ2つに分けただけでも、
集団間で偏見・差別が発生する



不祥事によるイメージ

今年、日大アメフト部の暴力騒動があったが…



あの騒動により、日大や日大生に対する自分のイメージはどうなったか？

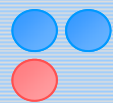
Q6



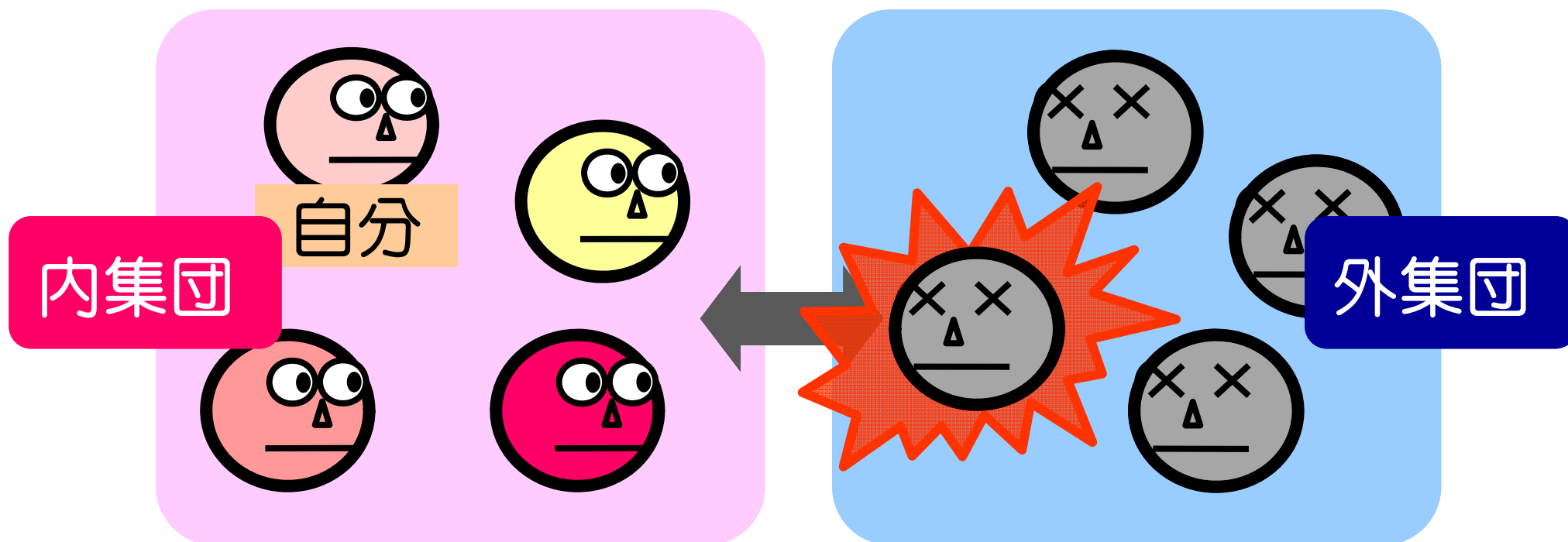
では、もしあの騒動が精華大で起きたとしたら、精華大や精華大生に対する自分のイメージはどうなるだろう？

Q7

また、その人にはどんな気持ちができるだろう？



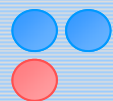
外集団への認知



内集団には色々な
人がいることが
わかっている

外集団にも色々な人が
いるはずなのに…？

目立つ事例から画一的な
判断をしてしまう



外集団への認知

外集団均質性効果

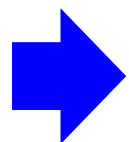
外集団のばらつきを、
内集団よりも小さく評
価する傾向のこと

錯誤相関

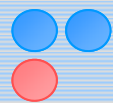
ある集団のメンバーと、
特定の性質・行動を、
本当は関係がなくても
関係があるかのように
錯覚すること

↓

少数派の外集団の情報は少なく、一部のメンバーの
否定的な行動が集団全体に関連付けられやすい



少数者への偏見が生まれる



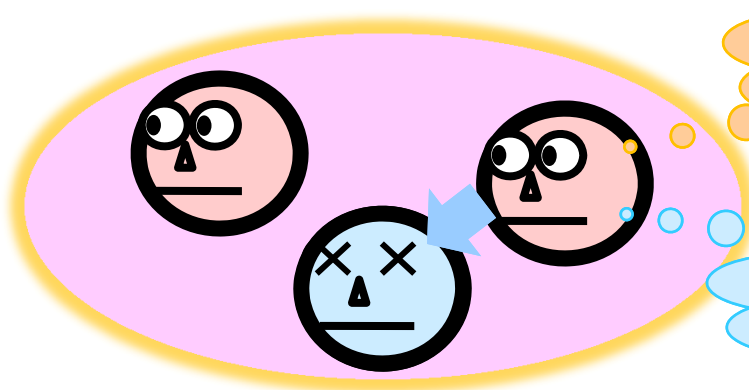
内集団ひいき

内集団ひいき

内集団をより肯定的に、外集団をより否定的に評価する

自己高揚欲求

自尊心を高めるよう物事を解釈し、自己を良く評価したい欲求

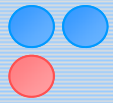


俺たちってすごい

アイツなんかと
一緒にされたら困る

黒い羊効果

内集団の劣った成員、不適切な行動には、外集団に対するよりも非難が強い

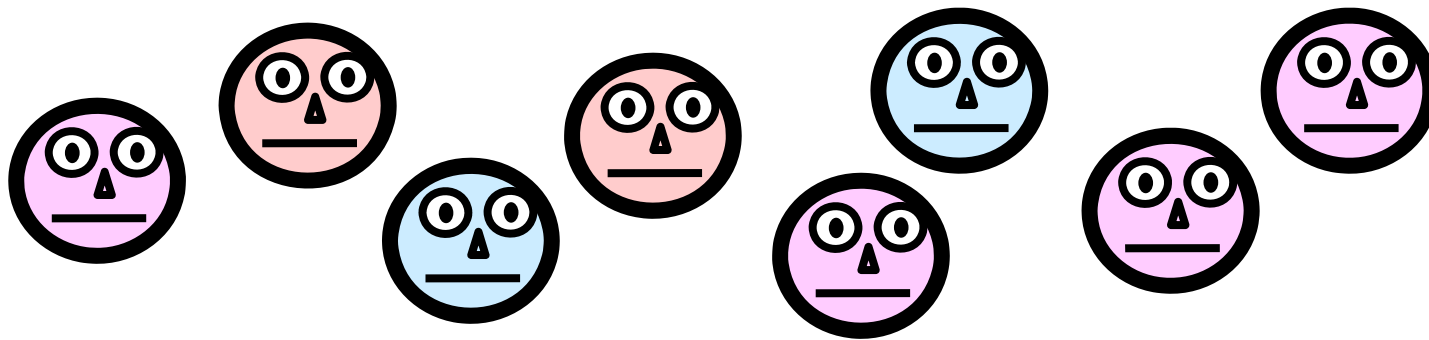


刑務所実験

「そういう性格」の人だけが差別をするのか？

◆ 刑務所実験 (ジンバルドー, 1971)

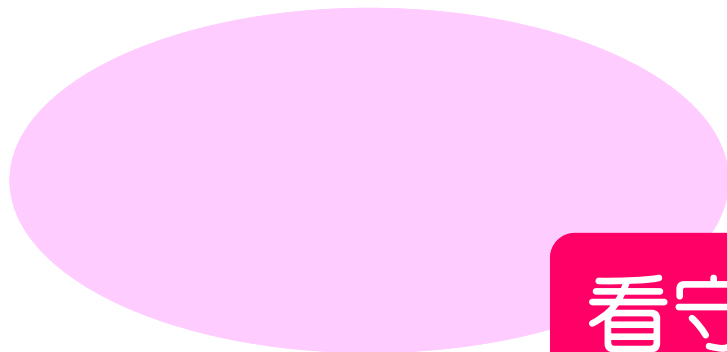
新聞広告で有償の実験協力者を募る



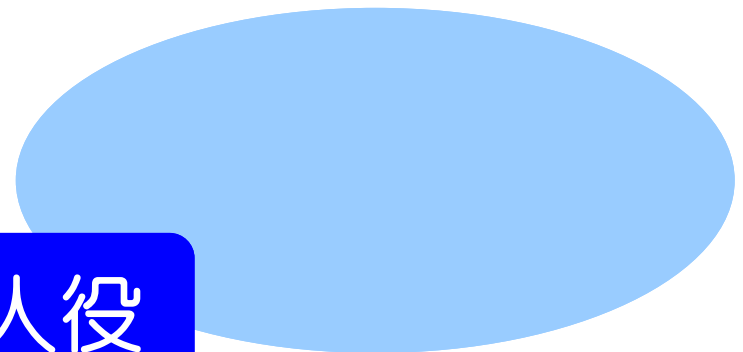
性格検査を実施



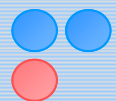
精神的に安定した人たちを選出



看守役



囚人役



刑務所実験の結果

「看守役」はマニュアルに沿って「刑務所」を運営



業務手順や体罰の禁止等、現実のものと同様



看守役

対立

囚人役



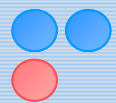
囚人役を見下し、時に体罰を加える

侮蔑的、攻撃的、権威的、支配的な態度

「環境」「役割」という外的要因が
差別を助長する

看守役に憎悪を募らせ、時に暴動も

受動的、抑うつ的、無気力、自己否定的な態度



偏見・差別の解消に向けて①

ルイジアナ州法に対するアメリカ最高裁判決(1896年)

鉄道施設での
人種隔離

← 合憲

「分離しても平等」

ブラウン事件についてのアメリカ最高裁判決(1954年)

黒人児童の公立小学校入学をめぐる裁判

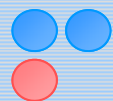
公教育における
人種隔離

← 違憲

「黒人児童の自尊心を
低下させ、教育の機会
均等を妨げている」



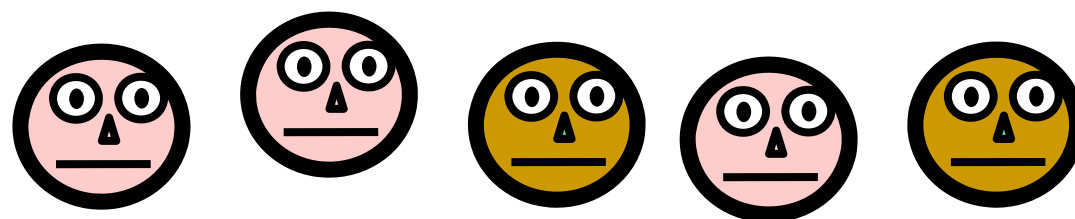
教育機関で人種隔離の撤廃が進められる



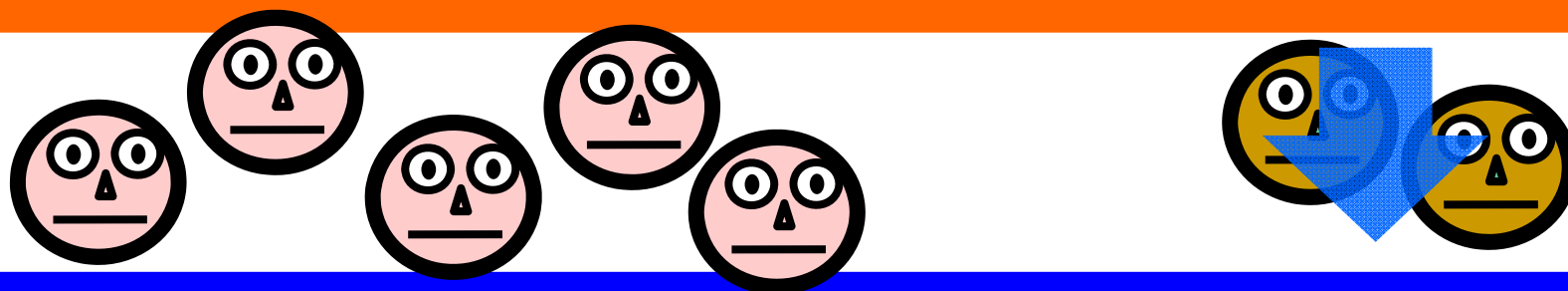
偏見・差別の解消に向けて②

◆教育機関での人種隔離の撤廃に関する研究

異なる人種の子を
接触させると…

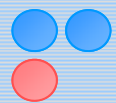


自分の人種のメンバーと一緒に過ごすことが多い



いぜん、少数民族・人種の子たちの自尊心は低い

単なる接触では、偏見・差別の解消に大きな効果がない

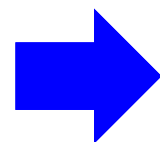


偏見・差別の解消に向けて③

◆泥棒洞窟実験(シェリフ, 1969)

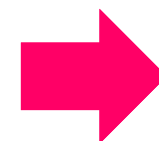
葛藤を抱えた集団同士を仲良くさせるには…

映画、花火、食事などの
接触機会を増やす



失敗

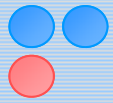
2つの集団が協力しないと
乗り切れないアクシデントを起こす



仲良しに

協力的相互
依存関係

集団間での協力の必要性が、
相互の結びつきと理解を高める



本日の回答

「偏見や差別って他人事？」

人には、自分の所属する内集団をひいきし、外集団に対して偏見をもち、差別をする傾向がある

偏見や差別は、とくに利益への競合のない、単に区分されただけの集団間でも生じる

環境や役割次第で、皆に差別を行う可能性がある

偏見・差別を解消するには、単なる交流や利害衝突の除去ではなく、相互依存・協力関係が有効